

簡単ラベル印刷ソフト (FA-B30 Ver. 1.01)

Windows®対応

取扱説明書

- FA-B30は、様々な機種でご使用になれます。
 - ※ 接続できる機種については、12ページ「対応している機種」をご覧ください。
 - ※ 接続する機種によっては、ご使用になれない機能があります。
- FA-B30 Ver.1.01は、3.5mm～24mm幅のネームランド用テープカートリッジに対応しております。
 - ※ 実際に使用可能なテープの種類は、お使いになるネームランド/プリンタに付属の取扱説明書をご覧ください。

本書はお読みになった後も大切に保管してください。

ご 注 意

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利は全てカシオ計算機株式会社に帰属します。

Microsoft®、Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Pentium®は米国インテル社の登録商標です。

True Type® は、Apple Computer,Inc.の米国および各国での登録商標です。

各会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

© Copyright 2002 CASIO COMPUTER CO.,LTD. All rights reserved.

ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合を除き、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本マニュアルやプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいませうお願い致します。また、本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

本書に関するご注意

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点やお気付きの点などがありましたらカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。
- 本書に記載の事例を利用したことによる金銭上の損害、または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書は、この中に説明されているラベル印刷ソフトが完成する前に制作されます。このため、取扱説明書の制作終了後に行われたソフトウェア上の細部の変更、また画面の変更などに、一部対応しない部分が出る可能性があります。ご了承ください。

- FA-B30は、Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP上で動作するアプリケーションソフトウェアです。
- 機器の構成によっては正常に動作しない場合があります。

目次

この取扱説明書の読みかた	6
本書での説明について	6
簡単ラベル印刷ソフトFA-B30のご紹介	8
簡単ラベル印刷ソフトFA-B30について	8
対応している機種	12
FA-B30の起動と終了	13
起動する	13
終了する	14
基本的な操作	15
入力パネル	15
印刷プレビュー	19
印刷確認画面	20
右クリックメニュー	21
文字を入力・編集して印刷する	24
文字を入力・編集して印刷する	24
よく使う語句や日時を簡単に入力する	26
画面上の文字を使ってラベルを作る	28
ひとつながりの文字を印刷する	28
いくつかの文字を1つにまとめて印刷する	29
画像を挿入する	32
画像を挿入する位置を決める	32
あらかじめ用意された画像を挿入する	33
パソコンの画面を取り込む(キャプチャ)	35
過去に印刷した内容を使う・削除する	36
過去の内容を使う	36
過去の内容を削除する	36
テープ送りをする・テープをカットする	37
FA-B30のプロパティを設定する	38
印刷に関する設定をする	38
定型句を編集する	43
右クリックメニューの設定をする	43
表示に関する設定をする	44
右クリックメニューが表示される状態を設定する	44
画像に関する設定をする	45
アドインに関する設定をする	46
設定を終了する	47

ヘルプを使う	48
付録	51
印刷時のトラブルについて	51
エラーメッセージ一覧	55
作成時のトラブルについて	56

この取扱説明書の読みかた

本書での説明について

■Windows自体の説明はしていません

本書は「FA-B30」(Windows版)の取扱説明書です。本ソフトは、Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP(以後Windowsと記述します)上で動作するアプリケーションソフトであり、本書では、Windowsそのものの操作については説明していません。

本書は、本ソフトをご使用になるお客様が、すくなくとも以下のようなWindowsの基本操作に習熟されていることを前提として書かれております。

- クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windowsに共通のウィンドウ操作

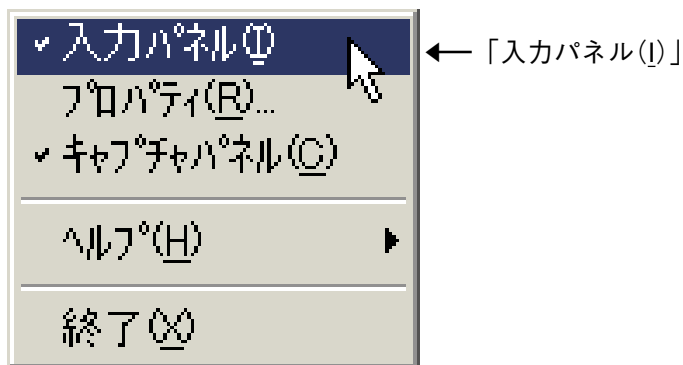
これらWindowsの基本的な操作に関しましては、お手持ちのパソコンまたはWindowsパッケージ付属の取扱説明書をご覧ください。

FA-B30には、操作中に操作方法や注意事項を画面上で確認できる「ヘルプ機能」がついています(48ページ「ヘルプを使う」)。「ヘルプ機能」も併せて、操作のご参考としてご利用ください。

■メニュー/ボタン操作の表記について

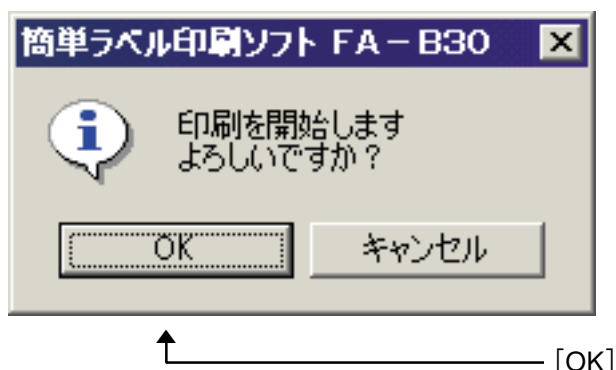
本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- メニュー(コマンド)の操作方法は、次のような形で表記しています。



「入力パネル(I)」をクリックします。

- ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



[OK]をクリックします。

■キー操作の表記について

本ソフトでは、マウスの操作とキーボードでのキー操作を併用することがあります。使用するキーには"Ctrlキー"、"Shiftキー"、"Altキー"があります。本書ではこれらのキーを[Ctrl]キー、[Shift]キー、[Alt]キーとそれぞれ表記します。これらのキーは、AやBといったアルファベットキーと併用される場合もあります。

■表示画面について

本書中で使用している表示画面は、実際の画面と若干異なる場合がありますが、表示内容そのものが異なるということはありません。あらかじめご了承ください。

簡単ラベル印刷ソフトFA-B30 のご紹介

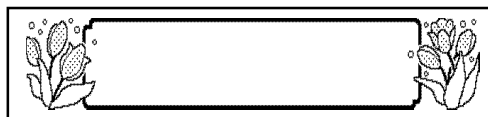
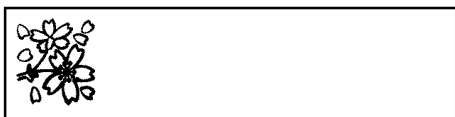
FA-B30は、ラベルに印刷する内容をパソコンで作成するソフトです。

- KL-E11、KP-C10、KP-C50、MP-1000に同梱されているFA-B10のバージョンアップソフトです。

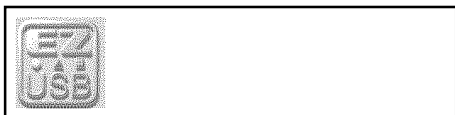
簡単ラベル印刷ソフトFA-B30について

FA-B30を使うと、パソコンの画面上に表示されている文字や自分で入力した文字を、簡単な操作でラベルにすることができます。

- 画像を取り入れたラベルを作ることができます。
 - あらかじめ257種類の画像が用意されています。
(33ページ「あらかじめ用意された画像を挿入する」)



- パソコンに表示されている画像を取り込むこともできます。
(35ページ「パソコンの画像を取り込む(キャプチャ)」)



※ ネームランド／プリンタの機種によって使用できるテープの種類が異なります。詳しくは12ページ「対応している機種」をご覧ください。

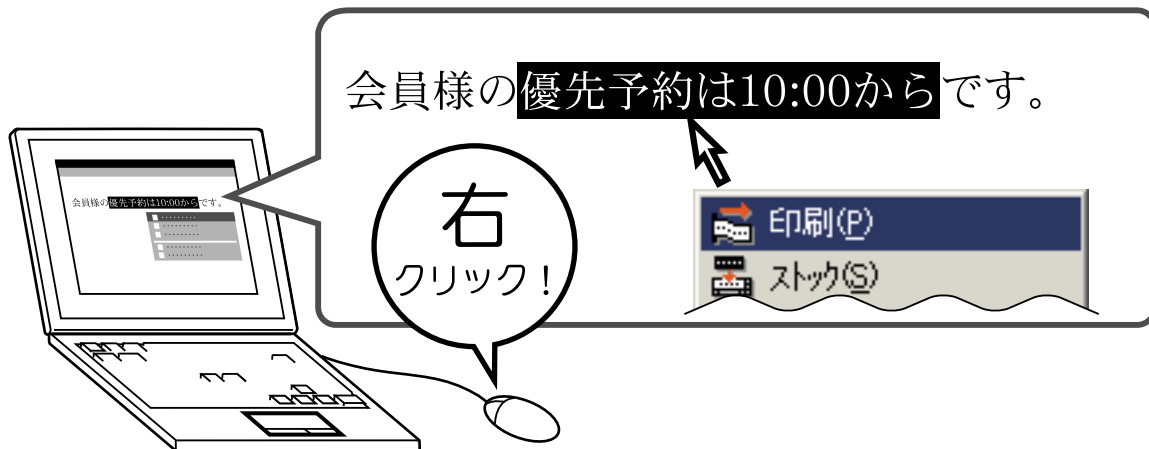
- パソコンに搭載されているフォントを使用できます。(18ページ、41ページ)

至急回覧！！

至急回覧！！

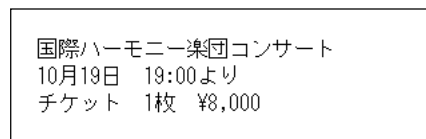
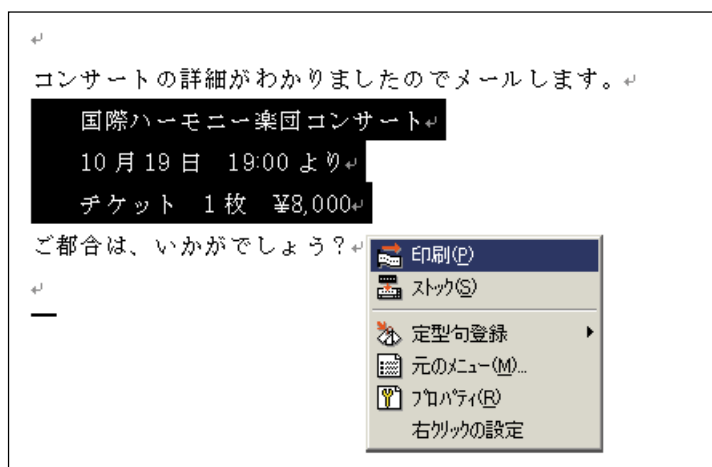
至急回覧！！

- 画面に表示されている文字(他のソフトで入力/編集中の文字)を、その場で印刷できます。
(28ページ「画面上の文字を使ってラベルを作る」)

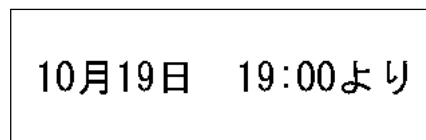
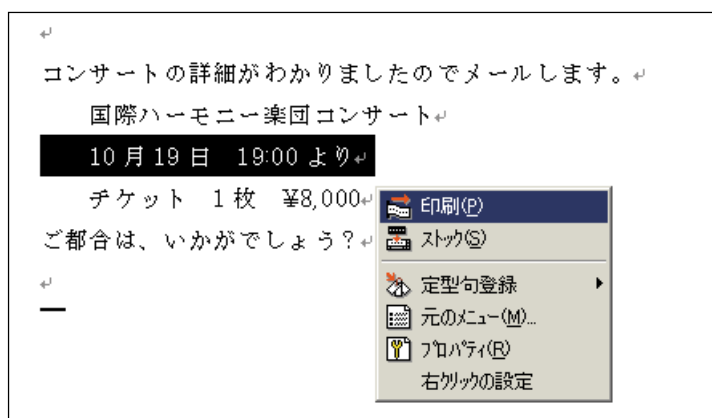


- 自動的に最適な大きさの文字で印刷されるので、細かい設定は不要です。

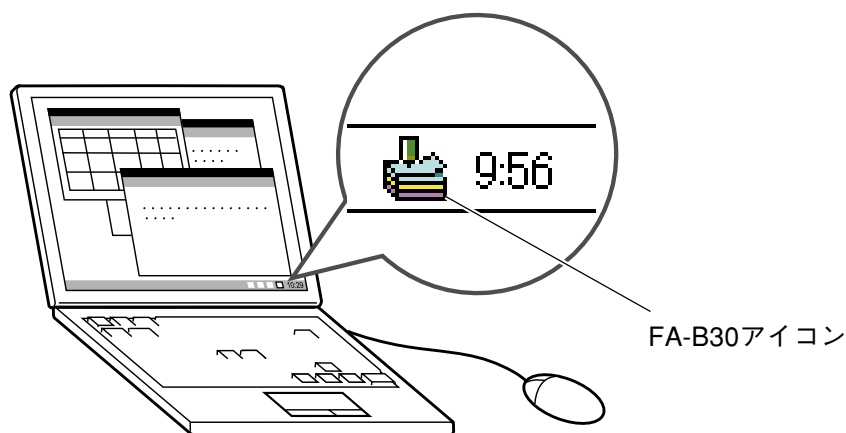
3行選択すると…



1行選択すると…



- 常に起動しておくことができ、すぐにラベルを作ることができます。また、他のソフトの邪魔になりません。



※ 常駐せずに終了することもできます。(14ページ「終了する」)

- よく使う言葉が登録されており、入力の手間が省けます。(26ページ「よく使う語句や日時を簡単に入力する」)

あいさつ	▶	いつもお世話様です
依頼	▶	いつもお世話になっています
確認・済	▶	よろしく申し上げます
訂正・もれ	▶	お手数をおかけします
回覧・配付	▶	すみませんでした
保留	▶	ご迷惑をおかけします
TO-DO	▶	恐れ入りますが
定型書式	▶	ありがとうございました
タイムスタンプ	▶	お疲れ様です
ユーザ1	▶	お気をつけて
ユーザ2	▶	おはようございます
ユーザ3	▶	今後ともよろしくお願い致します

- USB対応なので、いつでもパソコンと接続できます。
- どのようなラベルが作成できるのか、印刷する前に確認できます。
 - ・右クリックメニューから印刷するときは、印刷する前に印刷確認画面が表示されます。
 - ・入力パネルに入力すると、実際に印刷されるイメージがプレビュー画面に表示されます。また、プレビュー画面を表示しないようにすることもできます(19ページ「印刷プレビュー」)。
- 印刷した内容を最大100件まで覚えています。以前、印刷した内容呼び出して、もう一度印刷することができます。(36ページ「過去に印刷した内容を使う・削除する」)



FA-B30では、次のテープに印刷することはできません。

- ファンシーテープ
- クラフトシール

- FA-B30を起動しているときに、使用中の他ソフト上で右クリックすると、通常、FA-B30の右クリックメニューが表示されます。これを、使用中のソフトの右クリックメニューに変更することができます(44ページ「右クリックメニューが表示される状態を設定する」)。

対応している機種

FA-B30(Ver.1.01)は、次の機種から印刷することができます。

- KL-S30 • KL-E20 • KL-A50E • EL-5000W • KL-E11 • KP-C10
- KP-C50 • MP-1000 • EL-700

※ 上記の機種は、すべてカシオ計算機株式会社製です(2002年5月現在)。

※ 本書中では、「ネームランド」、「ネームランドPC」「プリンタ」などと表記している場合があります。

■2種類のテープについて

テープには「ネームランド用テープ」と「メモテープ」があります。

ネームランド用テープ

しっかりと貼り付く耐久性の高いテープです。ビデオテープ、雑貨、事務用品などの整理にお役立てください。テープの種類や幅も豊富です。

- FA-B30が対応しているすべての機種で使用することができます(幅の広いテープなど、機種によっては使用できないこともあります。詳しくはネームランド／プリンタの取扱説明書をご覧ください)。

メモテープ

付箋として使えるテープです。キレイにはがせて貼り直しもできます。パソコンや手帳などに貼り付けやすいよう、片側ずつはがせる台紙になっています。

次の機種で使用することができます。

- EL-5000W • KP-C10 • KP-C50

※ 1枚のテープの長さは、約6cmです。

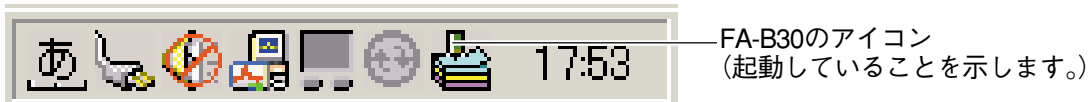
※ KL-S30、KL-E20、KL-A50E、KL-E11、MP-1000、EL-700ではご使用になれません。

FA-B30の起動と終了

起動する

WindowsのタスクトレイにFA-B30アイコンが表示されているときは、ここで説明する操作は必要ありません。

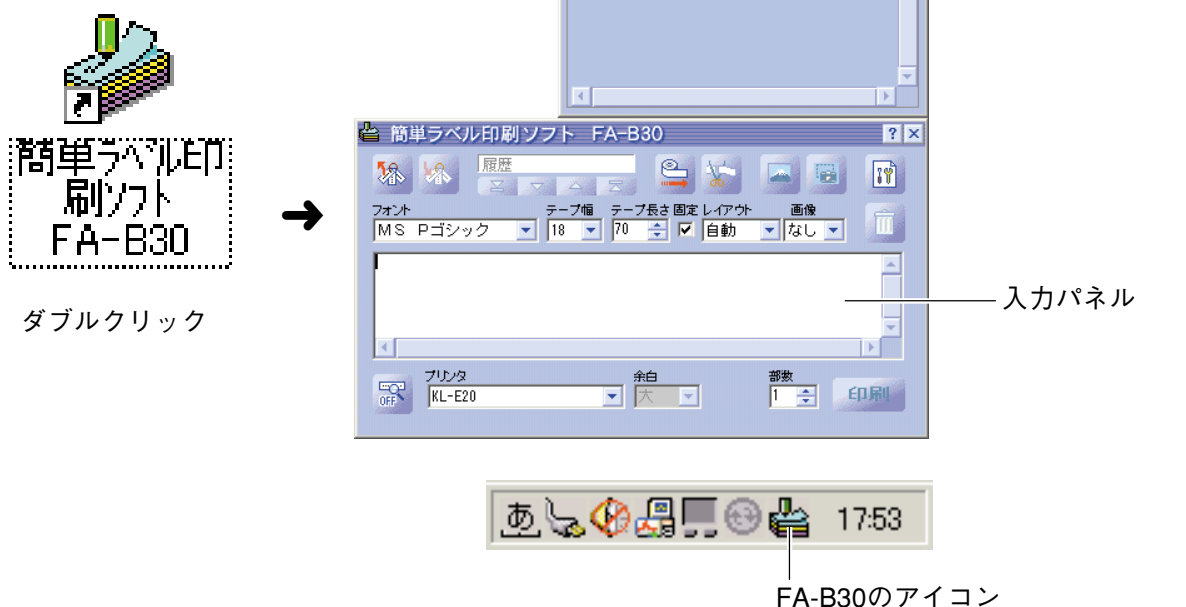
Windowsのタスクトレイ(通常、画面の一番下の右側に表示されます)



1 デスクトップの「簡単ラベル印刷ソフトFA-B30」アイコンをダブルクリックする。

FA-B30が起動します。入力パネルと印刷プレビューが表示され、タスクトレイにFA-B30のアイコンが表示されます。

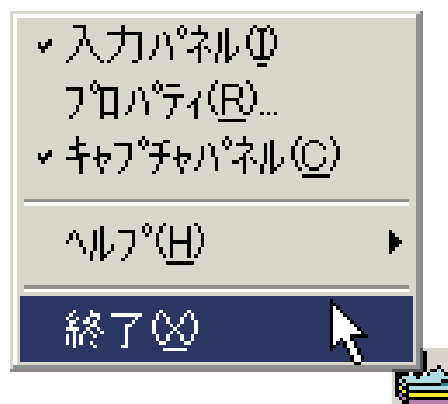
- Windowsの[スタート]ボタンから、「プログラム(P)」→「ネームランドPC印刷ソフト」→「簡単ラベル印刷ソフト FA-B30」とクリックして起動することもできます(FA-B30が表示されるフォルダは、インストール時の設定によって異なることがあります)。



終了する

1 タスクトレイのFA-B30のアイコンを右クリックする。

2 「終了(X)」をクリックする。
FA-B30が終了し、タスクトレイのFA-B30のアイコンが消えます。

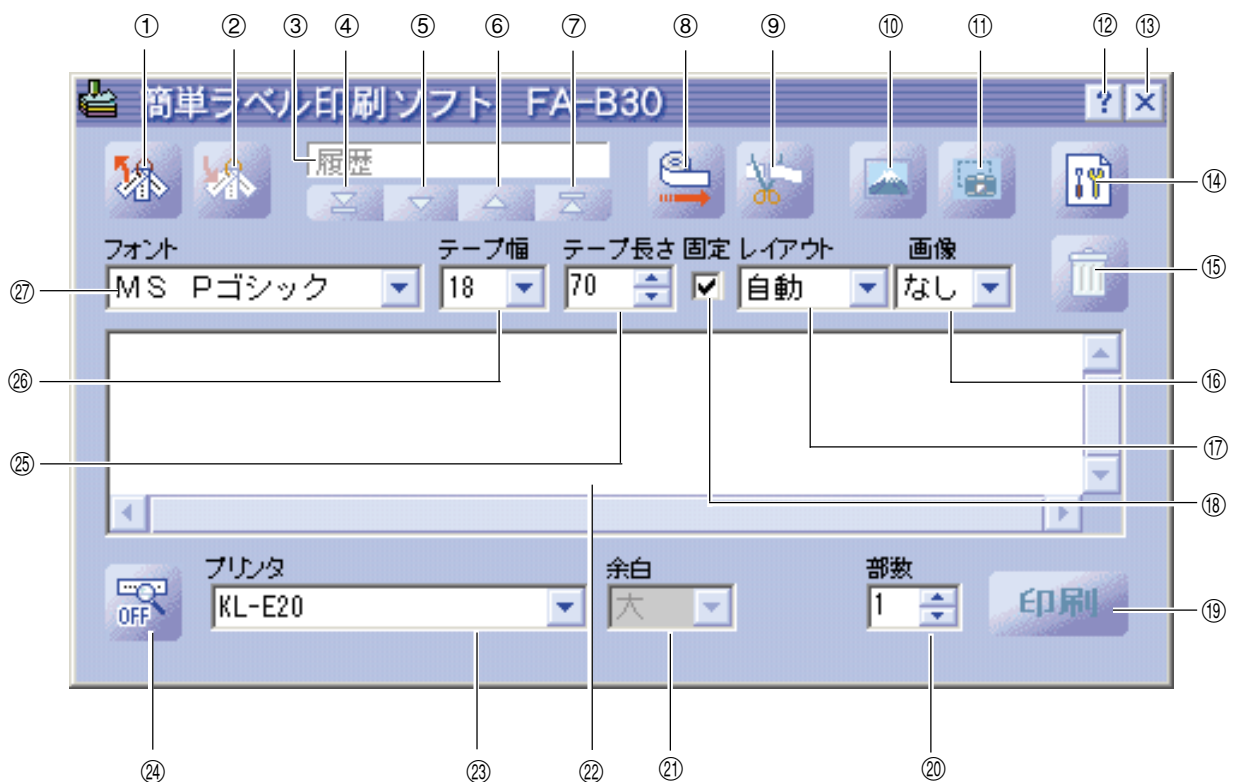


基本的な操作

文字を入力・編集しているときに表示される入力パネル、印刷する前に印刷した状態を確認できる印刷プレビュー、印刷確認画面、右クリックをしたときに表示される右クリックメニューについて説明します。

それぞれの機能や項目についての操作方法は、それぞれの参照先のページをご覧ください。

入力パネル



① 定型句呼び出しボタン

登録してある定型句をテキスト入力ボックスに挿入します。

→26ページ「登録されている定型句や日時を入力する」

② 定型句登録ボタン

テキスト入力ボックス上で反転している文字を、新たに定型句として登録します。

→27ページ「自分で定型句を登録する」

③ 履歴ボックス

過去に印刷した内容が表示されます。

→36ページ「過去の内容を使う」

④先頭へボタン

過去に印刷した、最も古い履歴を表示します。

→36ページ「過去の内容を使う」

⑤前へボタン

次に古い履歴を表示します。

→36ページ「過去の内容を使う」

⑥次へボタン

次に新しい履歴を表示します。

→36ページ「過去の内容を使う」

⑦最新へボタン

現在、編集中の内容を表示します。

→36ページ「過去の内容を使う」

⑧テープ送りボタン

テープ送りをします。

→37ページ「テープ送りをする」

⑨テープカットボタン

テープをカットします。(オートカッター付の機種のみ)

→37ページ「テープをカットする」

⑩画像の挿入ボタン

画像を選択する画面を表示します。

→33ページ「あらかじめ用意された画像を挿入する」

⑪画面キャプチャボタン

画面に表示されている画像を取り込んで(キャプチャして)貼り付けます。

→35ページ「パソコンの画面を取り込む(キャプチャ)」

⑫ヘルプボタン

各機能やその部分の簡単な説明を表示します。

→48ページ「入力パネルやプロパティ画面のヘルプを使う」

⑬閉じるボタン

入力パネルを閉じます。

⑭ プロパティボタン

プロパティを表示します。

→38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

⑮ ゴミ箱ボタン

テキスト入力ボックスに入力中の内容を削除します。印刷履歴の表示中は、現在表示中の履歴(内容)を削除します。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・36ページ「過去の内容を削除する」

⑯ 画像ボックス

画像を貼り付ける位置とその大きさを設定します。

⑰ レイアウトボックス

文字サイズと行数を設定します。テーブル幅により、表示される内容は異なります。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

⑱ テープ長さ固定チェックボックス

テープ長さの固定/非固定(可変)を切り替えます。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

⑲ 印刷ボタン

テキスト入力ボックスに入力されている文字を印刷します。印刷中は中止ボタンに変わります。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」

⑳ 部数ボックス

印刷する部数を設定します。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

㉑ 余白ボックス

印刷の前後の余白を設定します。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

㉒ テキスト入力ボックス

印刷する文字を入力・編集する領域です。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」

⑳ プリンタ(機種名)ボックス

現在設定されている機種が表示されます。ネームランドテープとメモテープのどちらにも印刷できる機種では、使用するテープも選択します。

→38ページ「印刷に関する設定をする」

㉑ 印刷プレビュー表示/非表示選択スイッチ

印刷プレビューを表示する/しないを切り替えます。

• 印刷プレビューの端をドラッグすると、印刷プレビューのサイズを変更することができます。

→19ページ「印刷プレビュー」

㉒ テープ長さボックス

テープ長さを設定します。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

㉓ テープ幅ボックス

テープ幅を設定します。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

㉔ フォントボックス

フォント(書体)を設定します。

→24ページ「文字を入力・編集して印刷する」・38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」



重要 入力パネルで表示/設定する内容は、プロパティ画面から設定することもできます(38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」参照)。

• 入力パネルの端をドラッグすると、入力パネルのサイズを変更することができます。

ツールボタン名が表示されます

入力パネルのツールボタンにポインタを近づけると、ボタン名が表示されます。

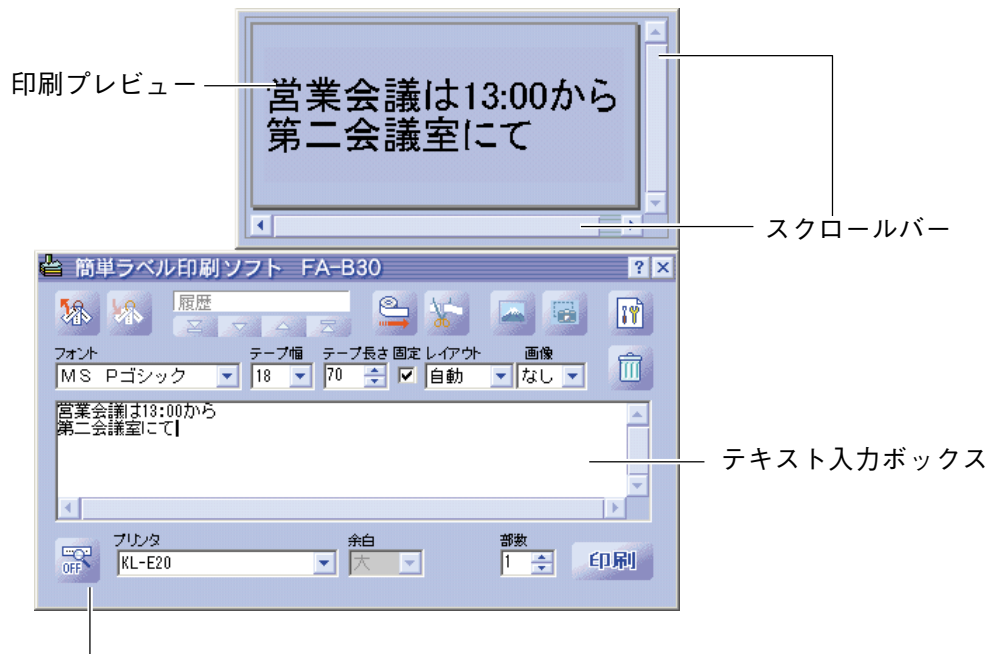
• テープ長さボックスにポインタを近づけると、設定可能なテープ長さが表示されます。また、テープ長さ固定チェックボックスにポインタを近づけると、「テープ長の固定」と表示されます。





ツールボタン名


印刷プレビュー

作成中のラベルがどのように印刷されるのか、印刷する前に確認できます。



印刷プレビュー表示/非表示選択スイッチ

- ・印刷プレビューが表示されているときは 
- ・印刷プレビューが表示されていないときは 

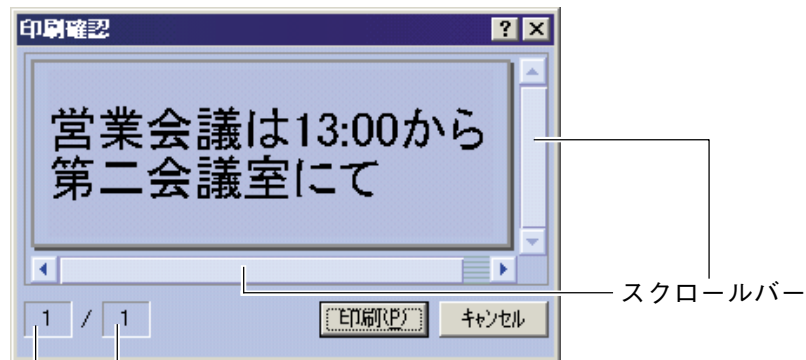
- テキスト入力ボックス内の文字がどのように印刷されるのが表示します。
- 文字の入力や修正、「フォント」「テープ幅」「テープ長さ」「レイアウト」の変更をすると、それに合わせて表示が変わります。
- 印刷プレビュー表示/非表示選択スイッチをクリックすると、表示/非表示を切り替えられます。ただし、テキスト入力ボックスに文字が入力されていないときは、 をクリックしても切り替わりません。
- 印刷内容に対して印刷プレビューのサイズが小さいときは表示が欠けて見えます。このようなときは印刷プレビューの端をドラッグして、印刷プレビューのサイズを変更(拡大)してから内容を確認してください。
- スクロールバーを移動すると、隠れている部分が表示されます。また、複数のラベルを作成しているときは、上下方向のスクロールバーを移動して、それぞれのラベルの内容を確認できます。

※ EL-5000W/KL-A50Eの印刷プレビューは、実サイズ(実ピクセル)の1/2または等倍での表示に切り替えて表示することができます。44ページ「表示に関する設定をする」の手順14をご覧ください。

※ 画像が配置されているときには、二値化された画像ではなくグレースケールで表示させることもできます。44ページ「表示に関する設定をする」の手順14をご覧ください。

印刷確認画面

印刷プレビューが非表示のときに印刷をしようとする、印刷が実行される前に印刷確認画面が表示されます。



何枚目を表示しているのかを示します。

何枚のラベルが作成されているのかを示します。

• 印刷されるラベルの総数は、上記枚数×部数になります。

- テキスト入力ボックス内の文字がどのように印刷されるのが表示します。
- 印刷内容に対して印刷確認画面のサイズが小さいときは表示が欠けて見えます。このようなときは印刷確認画面の端をドラッグして、印刷確認画面のサイズを変更(拡大)してから内容を確認してください。
- スクロールバーを移動すると、隠れている部分が表示されます。また、複数のラベルを作成しているときは、上下方向のスクロールバーを移動して、それぞれのラベルの内容を確認できます。
- [印刷(P)]をクリックすると、印刷が開始されます。
- [キャンセル]をクリックすると、印刷は中止されます。
- 印刷確認画面を表示しないようにすることもできます(44ページ「表示に関する設定をする」)。

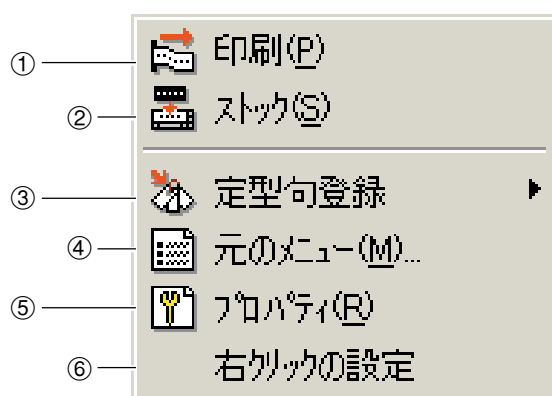
右クリックメニュー

FA-B30が起動しているときに右クリックすると表示されます。

- 右クリックメニューを表示させないようにしたり、他キーとの同時押しのおきだけに表示させるように設定することができます(44ページ「右クリックメニューが表示される状態を設定する」)。

■ソフト上で表示される右クリックメニュー

ワープロソフトやメールソフト、ホームページ閲覧ソフトなどにカーソルがあるときに右クリックすると表示されます。



※ ③～⑥のメニューは表示させないように設定することもできます。(44ページ「表示に関する設定をする」)

①印刷(P)

他のソフトで選択した(反転させた)文字列を、印刷します。

→28ページ「ひとつながりの文字を印刷する」

②ストック(S)

いくつかの文字列を1つにまとめて印刷したいときに使用します。選択した文字列が入力パネルのテキスト入力ボックスにコピーされます。

→29ページ「いくつかの文字を1つにまとめて印刷する」

③定型句登録*

定型句を登録します。

→27ページ「自分で定型句を登録する」

④元のメニュー(M)...*

使用中のソフトの右クリックメニューを表示します。

⑤プロパティ(R)*

FA-B30のさまざまな設定を行います。

→38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

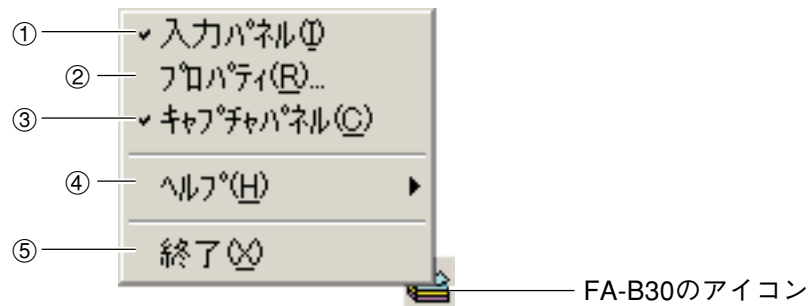
⑥右クリックの設定*

右クリックメニューの表示方法に関する設定を行います。「プロパティ(R)」メニューが表示されるように設定されているときに、このメニューも表示されます。

→44ページ「右クリックメニューが表示される状態を設定する」

■タスクトレイのアイコン上で表示される右クリックメニュー

WindowsのタスクトレイのFA-B30アイコン上で右クリックすると表示されます。



① 入力パネル(T)

入力パネルを表示します。

→15ページ「入力パネル」

② プロパティ(R)...

FA-B30のさまざまな設定を行います。

→38ページ「FA-B30のプロパティを設定する」

③ キャプチャパネル(C)

キャプチャパネルを表示します。キャプチャパネルを表示しているときは、入力パネルを表示していなくても、画面に表示された画像を取り込む(キャプチャ)ことができます。

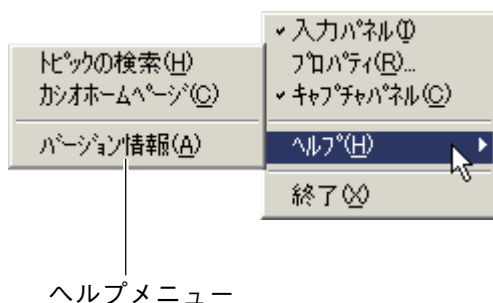
→35ページ「パソコンの画面を取り込む(キャプチャ)」



④ヘルプ(H)

ヘルプメニューを表示します。

→48ページ「タスクトレイからヘルプを使う」・50ページ「カシオのホームページを表示する」・49ページ「バージョン情報を確認する」



⑤終了(X)

FA-B30を終了します。

→14ページ「終了する」

文字を入力・編集して印刷する

入力パネル上で、ご自分で文字を入力したり、取り込んだ文字を編集して印刷することができます。

文字を入力・編集して印刷する

1 FA-B30が起動しているときに、タスクトレイ上のFA-B30のアイコンをクリックする。

FA-B30が起動していないときは、デスクトップの「FA-B30」アイコンをダブルクリックします。入力パネルが表示されるので、操作2に進みます。

入力パネルと印刷プレビューが表示されます。

- 印刷プレビューが非表示に設定されているときは、入力パネルのみ表示されます。(19ページ)

2 印刷する文字をテキスト入力ボックスに入力・編集する。

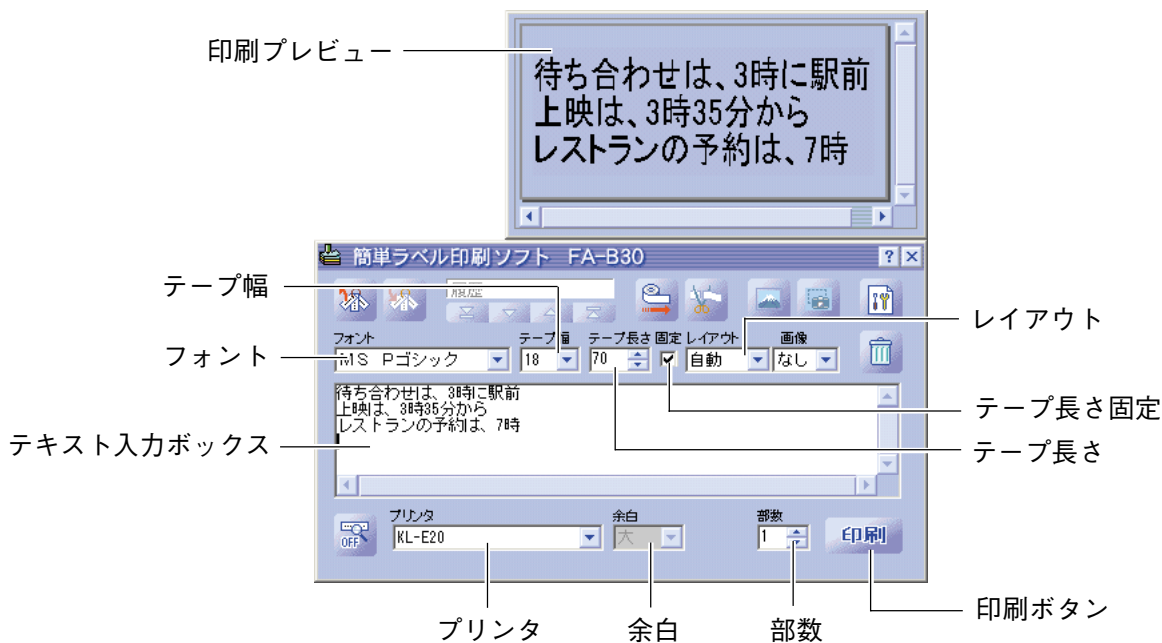
- 入力や編集に合わせて、印刷プレビューの表示が変わります。
- ゴミ箱ボタンをクリックすると、テキスト入力ボックス内のすべての文字が削除されます。
- 1行に印刷できる文字数は、全角127文字(半角の場合は255文字)です。これを超えた部分は、自動的に改行されて次の行になります。また、テープ長さが固定されているときは、1行に印刷できる文字数が制限されるので、行の途中で自動的に改行されて印刷プレビューに表示されることがあります。

- フォントやテープ幅、テープ長さなどを設定することができます。15ページ「[入力パネル](#)」をご覧ください。
- 画像を取り入れたラベルを作ることができます。32ページ「[画像を挿入する](#)」をご覧ください。
- よく使う語句(定型句)を簡単に入力したり、現在の日付や時刻を自動的に入力することができます。26ページ「[よく使う語句や日時を簡単に入力する](#)」をご覧ください。

※ 布転写テープなどに反転して印刷したいときは、46ページ「[アドインに関する設定をする](#)」を参照して裏書き印刷を行ってください。

3 「フォント」「テープ幅」「テープ長さ」「レイアウト」を設定する。

- 設定に従って、印刷プレビューの表示が変わります。どのようなラベルになるのか、印刷プレビューで確認します。
- 「レイアウト」を「自動」に設定すると、文字は、設定されているテープ長さに収まる最適なサイズで印刷されます。「見出し」に設定すると、1行目の文字は中サイズ、2行目以降の文字は小サイズで印刷されます。
- テープ長さの設定は、メモテープに印刷するときは無効となります。また、テープ長さを固定するときには、「固定」にします（「固定」のときは、テープ長さは文字量によって自動的に変わります）。
- お使いのプリンタによっては、設定できない項目があります。



4 ネームランド／プリンタとパソコンが接続されていることを確認する。

接続は、操作6で印刷ボタンをクリックする前ならば、いつでも行えます。

5 印刷する部数と余白を設定する。

機種によっては、余白を設定できないことがあります。

6 印刷ボタンをクリックする。

印刷を確認するメッセージが表示されます。

- 印刷プレビューが表示されていないときは、印刷確認画面が表示されます。

7 [OK]をクリックする。

- 印刷が開始されます。
- [Alt]キーと[P]キーを同時に押しても印刷が開始されます。
- 印刷を取りやめるときは、[キャンセル]をクリックします。
- 印刷中に[中止(S)]をクリックすると、印刷が中止されます。また、[Alt]キーと[S]キーを同時に押しても、印刷が中止されます。
- 印刷確認画面が表示されているときは、[印刷(P)]をクリックします。

重要 印刷中は、絶対に、ケーブルをはずさないでください。

よく使う語句や日時を簡単に入力する

FA-B30には、ラベルを作成するときによく使う語句(定型句)が、あらかじめ103個登録されています。これを利用して、簡単に語句を入力することができます。
また、ご自分用の語句を登録することもできます。

■登録されている定型句や日時を入力する

1 入力パネルの定型句呼び出しボタンをクリックする。

定型句のメニューが表示されます。

- 定型句は、種類ごとに分類されて登録されています。

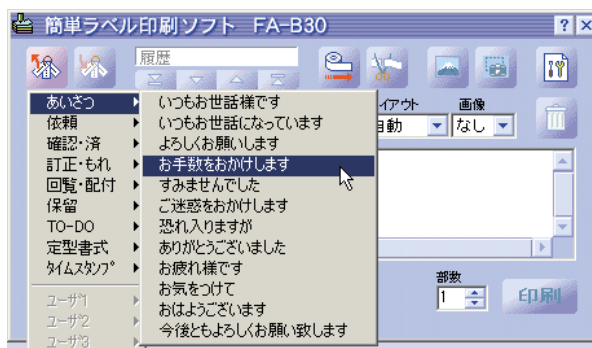
定型句呼び出しボタン



2 定型句の種類にカーソルを合わせ、表示されたリストから入力する定型句を選択してクリックします。

定型句が入力されます。

- 日時を入力するときは、メニューの「タイムスタンプ」から選びます。



タイムスタンプの種類

表示されるメニュー名	入力例*
H12.6.8	H14.10.18
平成12年6月8日	平成14年10月18日
2000年6月8日	2002年10月18日
2000/06/08	2002/10/18
2000.06.08	2002.10.18
13:30	14:20
1:30 PM	2:20 PM
13時30分	14時20分

※ パソコンの現在の時刻が2002年10月18日14時20分のときを例としています。

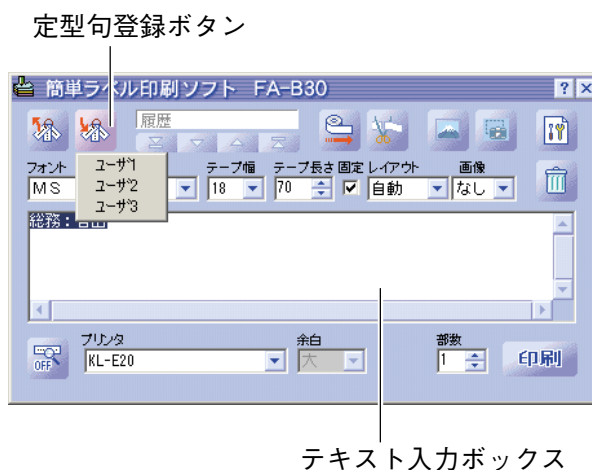
■自分で定型句を登録する

3つのグループ(「ユーザー1」「ユーザー2」「ユーザー3」)に分類して登録できます。また、それぞれ30個まで登録できます。

1 入力パネルのテキスト入力ボックス上で、登録する語句を反転する。

2 定型句登録ボタンをクリックする。
登録のメニューが表示されます。

- 入力パネルのテキスト入力ボックス以外の画面に表示された語句を選択し、定型句として登録することもできます。選択した語句を右クリックし、メニューの「定型句登録」をクリックします(設定によっては右クリックメニューに「定型句登録」が表示されないこともあります)。
- メニューの「定型句登録」を設定するには、[43ページ「右クリックメニューの設定をする」](#)を参照してください。



3 メニューから登録したいグループを選択してクリックします。
反転していた語句が、定型句として登録されます。

■定型句の編集について

ご自分で登録した定型句の削除や表示順の変更のしかたなどを[43ページ「定型句を編集する」](#)で説明しています。

画面上の文字を使ってラベルを作る

作成中の文書や閲覧中のホームページなど、画面上に表示された文字を選択して、手軽にラベルにすることができます。ひとつながりの文字はもちろん、いくつかの文字を1つにまとめて印刷することもできます。

ひとつながりの文字を印刷する

ここでは、Microsoft® Internet Explorerから印刷する場合を例にします。

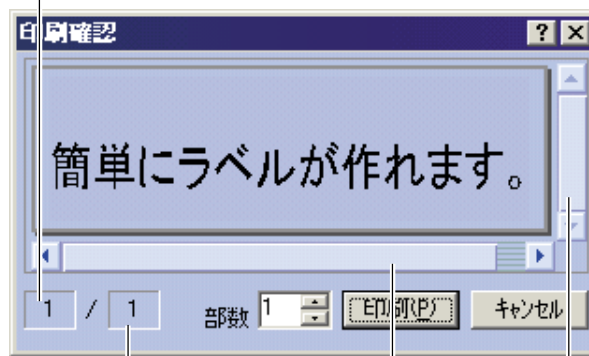
- 1** **ネームランド／プリンタとパソコンが接続されていることを確認する。**
接続は、次ページの操作6で[印刷(P)]をクリックする前ならば、いつでも行えます。
- 2** **FA-B30が起動しているときに、印刷する文字を反転する。**
1行に入力できる文字数は、全角127文字(半角の場合は255文字)です。
ただし、テープ長さが固定されているときには、途中で次の行に送られることがあります。
- 3** **右クリックする。**
使用中のソフトの右クリックメニューを used いたときは、この画面のときに「元のメニュー(M) ...」をクリックします。



- 4** **「印刷(P)」をクリックする。**
印刷確認画面が表示されます。

- ネームランドテープとメモテープのどちらにも印刷できる機種を接続しているときは、入力パネルのプリンタ(機種名)ボックスで選択したテープに印刷されます。
- スクロールバーを移動すると、隠れている部分が表示されます。また、複数のラベルを作成しているときは、上下方向のスクロールバーを移動して、それぞれのラベルの内容を確認できます。
- 印刷する内容に対して印刷確認画面の表示が小さいときは、印刷確認画面の上下左右の端をドラッグすると、表示サイズを変更できます。
- 印刷イメージを変更するときは、[38ページ「印刷に関する設定をする」](#)をご覧ください。

何枚目を表示しているのか示します。



何枚のラベルが作成されているのかを示します。
• 印刷されるラベルの総数は、上記枚数×部数になります。

スクロールバー

5 印刷する部数を設定する。

6 [印刷(P)]をクリックする。

- 印刷が開始されます。
- [Alt]キーと[P]キーを同時に押しても印刷が開始されます。
- [中止(S)]をクリックすると、印刷が中止されます。また、[Alt]キーと[S]キーを同時に押しても、印刷は中止されます。

重要 印刷中は、絶対に、ケーブルをはずさないでください。

いくつかの文字を1つにまとめて印刷する

離れたところにある複数の文字をひとつにまとめて印刷することができます。ここでは、Microsoft® Internet Explorerから印刷する場合を例にします。

1 ネームランド／プリンタとパソコンが接続されていることを確認する。
接続は、31ページの操作9で印刷ボタンをクリックする前ならば、いつでも行えます。

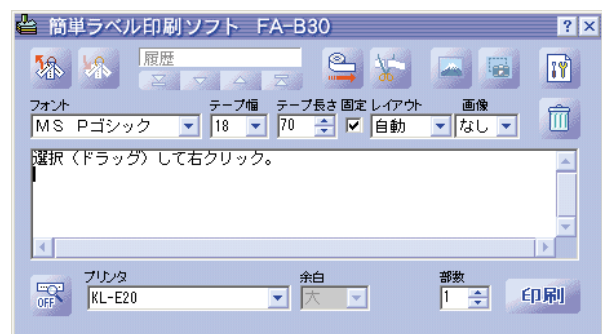
2 FA-B30が起動しているときに、印刷する文字列のうち1つを反転する。

3 右クリックする。
使用中のソフトの右クリックメニューを使うときは、この画面のときに「元のメニュー(M) ...」をクリックします。



4 「ストック(S)」をクリックする。
入力パネルが表示され、操作2で反転した文字列が表示されます。これを「ストック」といいます。

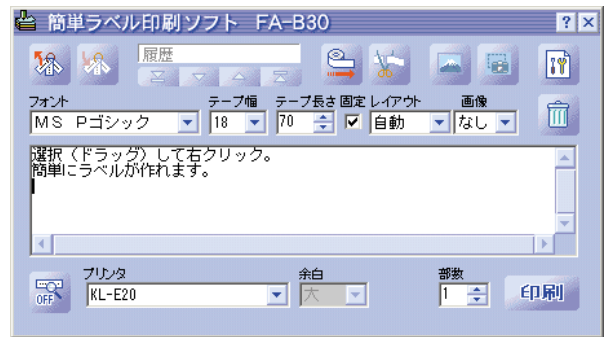
- 入力パネルについては、15ページ「入力パネル」で詳しく説明しています。



入力パネル

5 続けて印刷する文字列を反転し、右クリックメニューから「ストック(S)」をクリックする。

- 同様にして、印刷するすべての文字列をストックします。
- 1行に入力できる文字数は、全角127文字(半角の場合は255文字)です。これを超えた部分は、自動的に改行されて次の行になります。また、テープ長さが固定されているときは、1行に印刷できる文字数が制限されるので、行の途中で自動的に改行されて印刷プレビューに表示されることがあります。



- スクロールバーを移動すると、隠れている部分が表示されます。

6 すべての文字列をストックしたら、必要があるときは、テキスト入力ボックス上で文字列を編集する。

7 「フォント」「テープ幅」「テープ長さ」「レイアウト」を設定する。

- 設定に従って、印刷プレビューの表示が変わります。どのようなラベルになるのか、印刷プレビューで確認します。
- 「レイアウト」を「自動」に設定すると、文字は、設定されているテープ長さに収まる最適なサイズで印刷されます。「見出し」に設定すると、1行目の文字は中サイズ、2行目以降の文字は小サイズで印刷されます。
- テープ長さの設定は、メモテープに印刷するときは無効となります。また、テープ長さを固定するときには、「固定」にします(「固定」のときは、テープ長さは文字量によって自動的に変わります)。
- お使いのプリンタによっては、設定できない項目があります。



8 印刷する部数と余白を設定する。

9 印刷ボタンをクリックする。

印刷を確認するメッセージが表示されます。

•印刷プレビューが表示されていないときは、印刷確認画面が表示されます。

10 [OK]をクリックする。


•印刷が開始されます。

• [Alt]キーと[P]キーを同時に押しても印刷が開始されます。

•印刷を取りやめるときは、[キャンセル]をクリックします。

•印刷中に[中止(S)]をクリックすると、印刷が中止されます。また、[Alt]キーと[S]キーを同時に押しても、印刷は中止されます。

•印刷確認画面が表示されているときは、[印刷(P)]をクリックします。

 印刷中は、絶対に、ケーブルをはずさないでください。

画像を挿入する

本ソフトには、イラスト(画像)があらかじめ登録されています。これらの画像を、レイアウトに挿入することができます。また、パソコンの画面上の画像を取り込む(キャプチャ)こともできます。

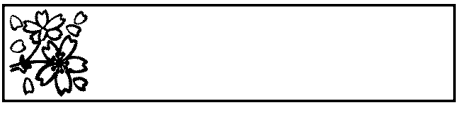
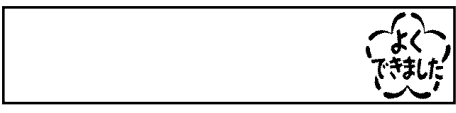
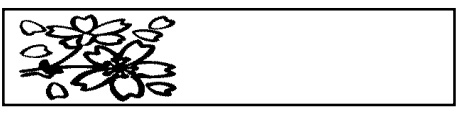

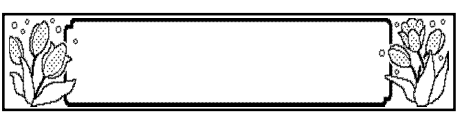

まず画像を挿入する位置と大きさを決め、次に挿入する画像を指定あるいはキャプチャします。画像を挿入した後、位置や大きさを変更することもできます。

※微妙な濃淡のある画像をキャプチャした場合は、きれいに印刷できないことがあります。なるべく白黒のはっきりした画像をキャプチャしてください。

画像を挿入する位置を決める

1 画像ボックスで、画像を挿入する位置と大きさを設定する。

選択できる項目名とそのレイアウトは以下のとおりです。

左小	
右小	
左大	
右大	
全面	
なし	



- 「全面」を選択したときは文字と画像を重ね合わせることができます。なお、テープ長さの固定チェックボックスのチェックをはずして「全面」を選択したときは、文字を入力するまで印刷プレビューに画像が表示されません。
- 「なし」を選択したときは画像が挿入されません。
- 画像を挿入するときは「なし」を選択したときより印刷できる文字の範囲が少なくなります。

次に「あらかじめ用意された画像を挿入する」または「パソコンの画面を取り込む(キャプチャ)」の操作を行います。

あらかじめ用意された画像を挿入する

1 をクリックする。

画像選択ウィンドウが表示されます。

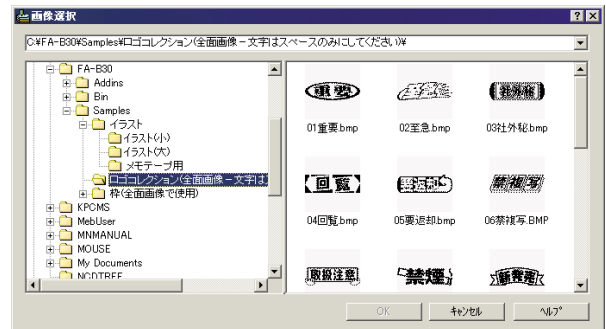
- 画像ボックスで「なし」が選択されているときは、画像の挿入ボタンが無効になりクリックできません。

画像の挿入ボタン



2 画像が格納されたフォルダをクリックして選択し、挿入する画像をクリックする。

- 各フォルダに格納された画像については、[34ページ「各フォルダの内容」](#)をご覧ください。



3 [OK]をクリックする。

画像ボックスで選択した位置と大きさを画像が挿入されます。

■各フォルダの内容

FA-B30は、画像ライブラリーとして、257種類の画像データが内蔵されています。

「FA-B30」フォルダの下にある「Samples」フォルダの下に「イラスト」「ロゴコレクション」「枠」という分類フォルダがあります。これらの下のフォルダを開いて好みの画像を選択してください。

各フォルダに格納されている画像の特長は以下のとおりです。

「イラスト」-「イラスト」(小)

- 楽しいワンポイント画像が50種類格納されています。画像サイズは128×128pixelです。
- EL-700の18mmテープに最適な画像サイズです。

「イラスト」-「イラスト」(大)

- 楽しいワンポイント画像が50種類格納されています。画像サイズは256×256pixelです。
- EL-5000W(ネームランドテープ)及びKL-A50Eの18mmテープに最適な画像サイズです。

「イラスト」-「メモテープ用」

- 表情の豊かな画像が44種類格納されています。画像サイズは64×64pixelです。
- メモテープに最適な画像サイズです。

「ロゴコレクション(全面画像で使用)」

- いろいろなロゴの画像が21種類格納されています。画像サイズは720×240pixelです。
- プロパティの「画像」タブの「配置(A)」または入力パネルの画像ボックスで「全面」を選択し、プロパティの「画像」タブの「拡大縮小」と「縦横比率を維持する」にチェックを付けると、より効果的に配置されます。^{※1}

「枠(全面画像で使用)」-「ネームランドテープ用(横長-小)」

- バリエティに富んだ枠の画像が23種類格納されています。画像サイズは256×64pixelです。
- 横と縦の比率が4:1の画像サイズです。作成するテープ長さとの比率がこの比率に近いとより効果的に配置されます。^{※2}

「枠(全面画像で使用)」-「ネームランドテープ用(横長-中)」

- バリエティに富んだ枠の画像が23種類格納されています。画像サイズは384×64pixelです。
- 横と縦の比率が6:1の画像サイズです。作成するテープ長さとの比率がこの比率に近いとより効果的に配置されます。^{※2}

「枠(全面画像で使用)」-「ネームランドテープ用(横長-大)」

- バリエティに富んだ枠の画像が23種類格納されています。画像サイズは512×64pixelです。
- 横と縦の比率が8:1の画像サイズです。作成するテープ長さとの比率がこの比率に近いとより効果的に配置されます。^{※2}

「枠(全面画像で使用)」-「メモテープ用」

- バリエティに富んだ枠の画像が23種類格納されています。画像サイズは400×64pixelです。
- メモテープに最適な画像サイズです。^{※2}

※1 入力パネルのテープ長さ固定チェックボックスにチェックを付けていないとき、プロパティの「画像」タブの「配置(L)」または入力パネルの画像ボックスで「全面」を選択すると、文字を入力するまで印刷プレビューに画像が表示されません。画像のみを表示させたいときは、テキスト入力ボックスにスペースを入力してください。

※2 プロパティの「画像」タブの「配置(L)」または入力パネルの画像ボックスで「全面」を選択したときは、画像と文字が重ならないようスペースを入力して調節してください。

パソコンの画面を取り込む(キャプチャ)

パソコンに表示されている画面を取り込んで、画像データとして利用することができます。

1 取り込みたい画面を表示する。

2 をクリックする。 入力パネルが閉じます。

- 画像ボックスで「なし」が選択されているときは、画像キャプチャボタンが無効になりクリックできません。
- 画像キャプチャボタンの代わりにキャプチャパネルをクリックしても、同様の操作で画面をキャプチャできます。なお、キャプチャパネルが表示されているときは、入力パネルが表示されていなくても画面をキャプチャできます(22ページ「タスクトレイのアイコン上で表示される右クリックメニュー」)。
- キャプチャを取り消すときは、[Esc]キーを押します。

画像キャプチャボタン



3 取り込みたい範囲の左上から右下までをドラッグする。

- キャプチャした範囲は、画像データとして取り込まれます。



ドラッグした範囲が四角で囲まれます。



キャプチャするのに適した範囲が、ガイドラインとして表示されます。



ドラッグした範囲が、画像として挿入されます。

過去に印刷した内容を使う・削除する

FA-B30は、過去に印刷した内容を最大100件まで覚えています(履歴)。これら呼び出して、もう一度印刷したり、編集を加えて印刷することができます。また、覚えている内容を削除することもできます。

過去の内容を使う

1 入力パネルの「先頭へ」「前へ」「次へ」ボタンのいずれかをクリックして、目的の内容を表示する。

何回目に印刷した内容なのか示します。この画面では「5回印刷したことがあり、4回目に印刷した内容を表示している」ことを示しています。



- FA-B30をインストールする前にFA-B20やFA-B10がインストールされていたときは、登録されていた定型句や印刷履歴などがFA-B30に引き継がれます。

2 入力/編集/印刷する。

- 入力/編集/印刷については、[24ページ「文字を入力・編集して印刷する」](#)を参照してください。

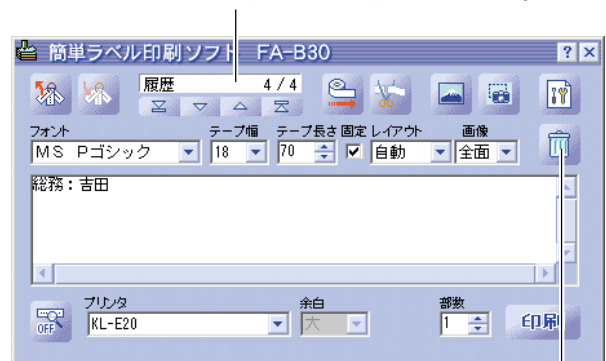
過去の内容を削除する

1 削除する内容を表示する。

- 上の「過去の内容を使う」の操作1を参照してください。

2 ゴミ箱ボタンをクリックする。 表示されていた内容が削除されます。

履歴の件数が、1件、減ります。



ゴミ箱ボタン

テープ送りをする・テープをカットする

接続している機種のテープ送りとテープカットが行えます(機種によっては、できないことがあります)。

■テープ送りをする

1  をクリックする。

■テープをカットする

1  をクリックする。

FA-B30のプロパティを設定する

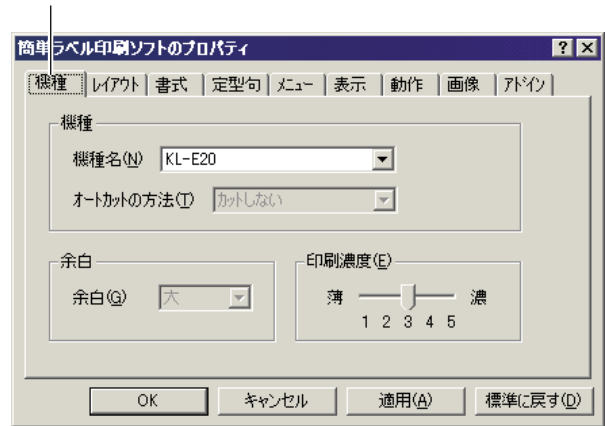
入力パネルでそれぞれ表示/設定する内容は、プロパティから設定することもできます。

1 入力パネルのプロパティボタンをクリックする。

プロパティの「機種」画面が表示されます。

- タスクトレイのFA-B30アイコンを右クリックして表示されるメニューの「プロパティ(R)」をクリックして表示させることもできます。
- 「機種」画面が表示されないときは、「機種」タブをクリックすると、「機種」画面が表示されます。

「機種」タブ



■印刷に関する設定をする

「機種」画面、「レイアウト」画面、「書式」画面で設定する内容を説明します。

2 「機種」画面で各項目を設定する。

- 「余白(G)」は、機種または印刷時の設定によっては設定できません。
- 「余白(G)」の設定によって送られるテープの長さは、印刷する機種により異なります。

機種 \ 設定	大	中	小
KL-E20/KL-E11/MP-1000	約16mm	—	約3mm
EL-5000W(ネームランドテープ)/KL-A50E	約18.8mm	約10mm	約3mm
EL-700/KL-S30	約19.3mm	約10mm	約3mm

- 「印刷濃度(E)」は、印刷したときに文字がかすれたり濃すぎたりしたときのみ、設定を変更してください。通常は「3」に設定してお使いください。

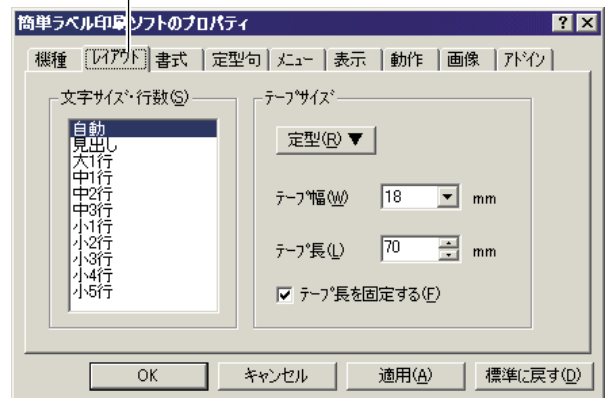
※KL-E20/KL-E11/MP-1000では、テープカットせずに連続して印刷を行うときのみ、余白設定(小)が有効になります。

この場合の余白設定は、以下の状態になっているときに設定できるようになります。

- ① テープカットをしないで連続で印刷する
(「表示」タブの「テープカットするために印刷を途中で停止する」のチェックを外す)
- ② テープ長を固定しない
(「レイアウト」タブの「テープ長を固定する(F)」のチェックを外す)

3 「レイアウト」タブをクリックする。

「レイアウト」タブ



4 各項目を設定する。

- 「文字サイズ・行数(S)」の表示は、テープ幅の設定によって異なります。
- 「文字サイズ・行数(S)」を「自動」に設定すると、文字は、設定されているテープ長さに収まる最適なサイズで印刷されます。「見出し」に設定すると、1行目の文字は中サイズ、2行目以降の文字は小サイズで印刷されます。
- [定型(R)▼]をクリックすると、ビデオやMD用のラベルなど、日常よく作成するラベルの長さが簡単に設定できます。このとき、「テープ長を固定する(F)」にチェックが付きます。
- 「テープ長(L)」に設定できる値は、印刷する機種によって異なります。

KL-E20/EL-5000W(メモテープ)/MP-1000/KL-E11/KP-C10/KP-C50のとき

機種	テープ長さの設定可能範囲
KL-E20/MP-1000/KL-E11	37～300mm
EL-5000W(メモテープ) KP-C10/KP-C50	60mm(固定)

EL-700/KL-S30のとき

余白※1	オートカットの方法※1	テープカットされるテープ長さ※2	テープ長さの設定可能範囲
小	ハーフカット・フルカット	29～300 mm	7～300 mm
	フルカットのみ	23～300 mm	
	カットしない	—	
中	ハーフカット・フルカット	36～300mm	21～300mm
	フルカットのみ	30～300mm	
	カットしない	—	
大	ハーフカット・フルカット	45～300mm	39～300mm
	フルカットのみ	45～300mm	
	カットしない	—	

EL-5000W(ネームランドテープ)/KL-A50Eのとき

余白	オートカットの方法	テープカットされるテープ長さ	テープ長さの設定可能範囲
小	ハーフカット・フルカット	28～300 mm	7～300 mm
	フルカットのみ	22～300 mm	
	カットしない	—	
中	ハーフカット・フルカット	35～300mm	21～300mm
	フルカットのみ	29～300mm	
	カットしない	—	
大	ハーフカット・フルカット	44～300mm	39～300mm
	フルカットのみ	44～300mm	
	カットしない	—	

※1 「余白」と「オートカットの方法」は、「機種」画面で設定できます。

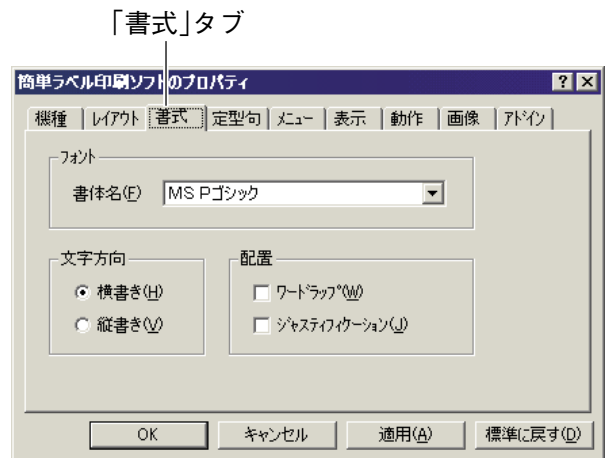
※2 テープカットできない長さで「ハーフカット・フルカット」または「フルカットのみ」の印刷を行うと、テープ長さは指定したテープ長さよりも長くなります。

- ・「テープ幅(W)」に設定できる値は、印刷する機種によって異なります。
また、機種によって印刷できる幅は異なります(印刷幅を設定することはできません)。

機種	テープ幅	最大印刷幅
KL-E11	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm	7.5mm
KL-E20	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm	12mm ^{※3}
EL-5000W (ネームランドテープ)	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm・24mm	16mm
EL-5000W (メモテープ)	13mm(固定)	8mm
KL-A50E	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm・24mm	16mm
EL-700	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm・24mm	16mm
MP-1000	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm	7.5mm
KP-C50	13mm(固定)	8mm
KP-C10	13mm(固定)	8mm
KL-S30	3.5mm・6mm・9mm・12mm 18mm・24mm	16mm

※3 文字の最大印字幅は、約7.5mmになります。

5 「書式」タブをクリックする。



6 各項目を設定する。

- 「ワードラップ(W)」と「ジャスティフィケーション(J)」については、[42ページ「ワードラップとジャスティフィケーションについて」](#)をご覧ください。
- 半角の英数字は、「文字方向」で「縦書き(V)」を選択しても縦書きに印字されません。

ワードラップとジャスティフィケーションについて

ワードラップとジャスティフィケーションは、半角の英数字で作成されている文(欧文など)を印刷するときに働く機能です。

ワードラップ : 単語の途中で改行しないようにする機能です。

ジャスティフィケーション : 右端を揃えて印刷する機能です。

- ワードラップ
- ジャスティフィケーション

例

Special Personal Computer Link software lets you
incorporate images and data from your computer in
to labels.

単語(into)の途中で改行
されます。

- ワードラップ
- ジャスティフィケーション

例

Special Personal Computer Link software lets you
incorporate images and data from your computer
into labels.

単語(into)の途中で改行
しないように、単語
(into)の前で改行され
ます。

- ワードラップ
- ジャスティフィケーション

例

Special Personal Computer Link software lets you
incorporate images and data from your computer
into labels.

単語(into)の前で改行さ
れ、文の右端が揃えられ
ます。

- ワードラップ
- ジャスティフィケーション

例

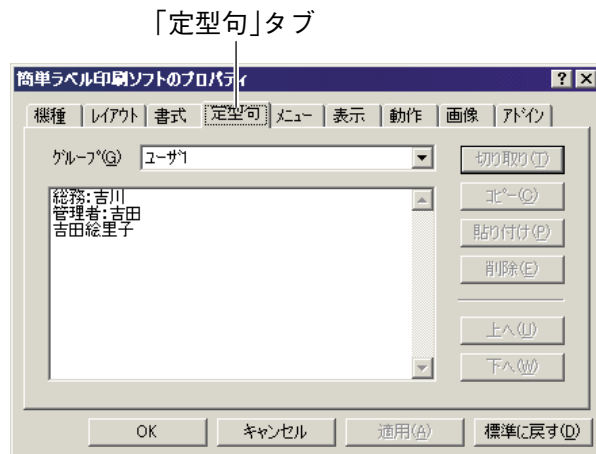
Special Personal Computer Link software lets you
incorporate images and data from your computer in
to labels.

文の右端が揃えられま
す。

■定型句を編集する

ご自分で登録した定型句の「切り取り」「コピー」「貼り付け」「削除」「表示順の変更」を行うことができます。

7 「定型句」タブをクリックする。



8 編集する定型句を登録してあるグループを選択する。

選択したグループの定型句が表示されます。

9 目的の定型句をクリックする。

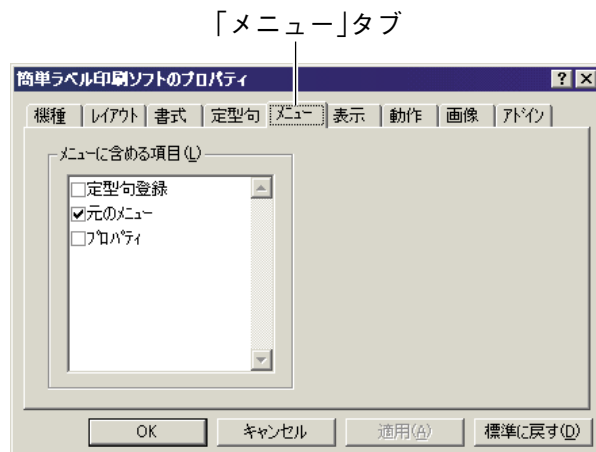
10 編集する。

- [切り取り(T)] [コピー(C)] [貼り付け(P)] [削除(E)] [上へ(U)] [下へ(W)] を使って、編集します。
- 他のグループへのコピーもできます。
- 複数の定型句を選択するときには、[Ctrl]キーを押しながらクリックします。

■右クリックメニューの設定をする

右クリックメニューの設定について説明します。

11 「メニュー」タブをクリックする。



12 右クリックメニューで表示される項目を設定する。

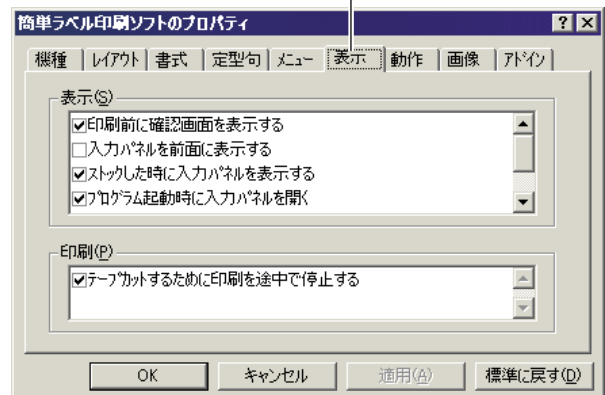
表示したい項目にチェックを付けます。

■表示に関する設定をする

表示に関する設定について説明します。

13 「表示」タブをクリックする。

「表示」タブ



14 各項目を設定する。

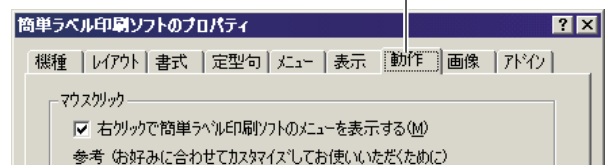
- 印刷確認画面を表示しないようにするときは、「印刷前に確認画面を表示する」のチェックを外します。
- プリンタがEL-5000WやKL-A50Eのときは、印刷プレビューの大きさを変更できます。「プレビューを等倍で表示させる」のチェックを外すと、印刷プレビューのサイズが1/2になります。
- 画面をグレースケールで表示させるときには、「プレビューの画像をグレースケールで表示する」にチェックを付けます。

■右クリックメニューが表示される状態を設定する

FA-B30が起動しているときに右クリックすると、使用中のソフトの右クリックメニューではなく、FA-B30の右クリックメニューが表示されます。これを変更することができます。

15 「動作」タブをクリックする。

「動作」タブ



16 右クリックメニューが表示される状態を設定する。

このチェックを外すと、FA-B30の右クリックメニューは表示されない

ここにチェックを付けた場合

- [Ctrl]キーを押しながら右クリックすると、FA-B30の右クリックメニューが表示される
- そのまま右クリックすると、使用中のソフトの右クリックメニューが表示される

ここにチェックを付けた場合

- [Alt]キーを押しながら右クリックすると、FA-B30の右クリックメニューが表示される
- そのまま右クリックすると、使用中のソフトの右クリックメニューが表示される

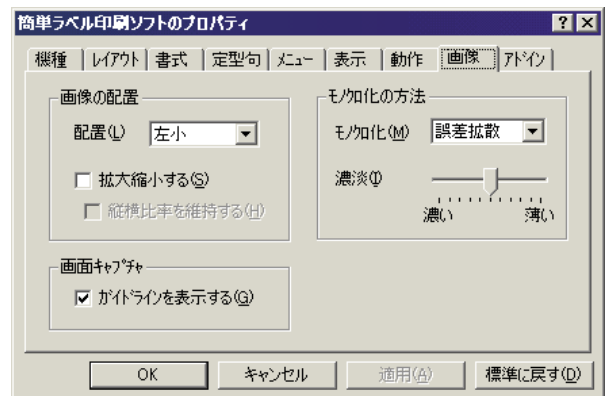
ここにチェックを付けた場合

- [Shift]キーを押しながら右クリックすると、FA-B30の右クリックメニューが表示される
- そのまま右クリックすると、使用中のソフトの右クリックメニューが表示される

■画像に関する設定をする

画像の配置、画像をモノクロ化する方法、画面キャプチャのガイドラインの設定について説明します。

17 「画像」タブをクリックする。



18 画像の配置について設定する。

- 「配置(L)」で画像を挿入する位置と大きさを選択します。選択できる項目名とレイアウトは以下のとおりです。

左小	
右小	
左大	
右大	
全面	
なし	

- 「拡大縮小する(S)」にチェックを付けると、「配置(L)」で指定した大きさに画像が拡大または縮小されます。チェックを外すと「配置(L)」で指定した位置にそのままの大きさで画像が挿入されます。
- 「縦横比率を維持する(H)」にチェックを付けると、画像を拡大または縮小するとき、縦横の比率が維持されます。「拡大縮小する(S)」にチェックを付けていないときは無効です。

19 モノクロ化の方法を設定する。

ここでは黒文字で印刷される白いテープカートリッジを例に印刷される状態を説明します。

- 「モノクロ化(M)」でモノクロにする方法を選択します。選択できる方法は以下のとおりです。

近似色 : 明るい色は白く、暗い色は黒くなります。線だけで描いたイラストや文字だけのデータを印刷するときに、向いています。

パターン : カラー写真をコピーしたときのように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。

誤差拡散 : カラー写真をコピーしたときのように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。「パターン」よりも印刷に時間がかかりますが、より美しく印刷されます。

- 「濃淡(I)」のスライダーをドラッグして、挿入した画像の濃淡を調整します。

20 画面キャプチャのガイドラインについて設定する。

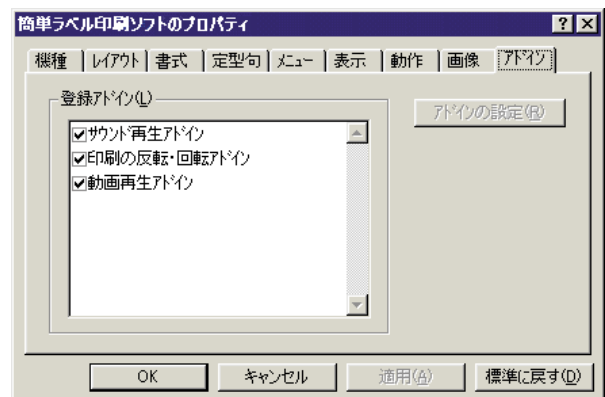
「ガイドラインを表示する(G)」にチェックを付けると、画面をキャプチャするとき、設定されている画像サイズに合わせてガイドラインが表示されます。

■アドインに関する設定をする

アドインの設定について説明します。

21 「アドイン」タブをクリックする。

- 「登録アドイン(L)」に登録されているアドインが表示されます。チェックを付けたアドインが有効になります。
- カシオのホームページにアクセスし、新しいアドイン用データを追加することができます(50ページ「カシオのホームページを表示する」)。



- 「登録アドイン(L)」に表示されている各アドインのどれかをクリックしチェックを付けると、[アドインの設定(R)]ボタンが有効になります。
[アドインの設定(R)]ボタンを押して、各アドインの設定内容を変更することができます。あらかじめ登録されているアドインの種類とそれぞれの設定方法は、以下のとおりです。

サウンド再生アドイン : 印刷の開始時と終了時にサウンドファイルを再生するアドインです。それぞれのタイミングで再生するサウンドファイルのパスを「開始時のサウンドファイル(S)」と「終了時のサウンドファイル(E)」に入力し、[OK]をクリックします。
[参照]をクリックしてサウンドファイルを選択することもできます。また、[プレビュー]をクリックして選択したサウンドファイルの内容を確認することもできます。

印刷の反転・回転アドイン : 反転(裏書き)印刷や回転印刷を設定するアドインです。布転写テープなどに反転して印刷するときは「裏書き印刷する(M)」に、回転印刷するときは「180度回転する(R)」にチェックを付け、[OK]をクリックします。

動画再生アドイン

: 印刷中にビデオファイルを再生するアドインです。「ビデオファイル(F)」に再生するビデオファイルのパスを入力し、[OK]をクリックします。[参照]をクリックしてビデオファイルを選択することもできます。また、[プレビュー]をクリックして選択したビデオファイルの内容を確認することもできます。
[拡大/縮小(Z)]で再生画面の大きさを、[表示位置(A)]で再生画面の表示位置を選択できます。[ミュート(M)]にチェックを付けるとビデオファイルの再生音量を0にすることができます。

■設定を終了する

22 [OK]をクリックする。

- 設定した内容を取り消して終了するときは[キャンセル]をクリックします。
- 設定した内容をいったん有効にして、さらに設定を続けたいときは[適用(A)]をクリックします。
- 標準的な設定(インストール直後の設定)に戻すときは、[標準に戻す(D)]をクリックします。

ヘルプを使う

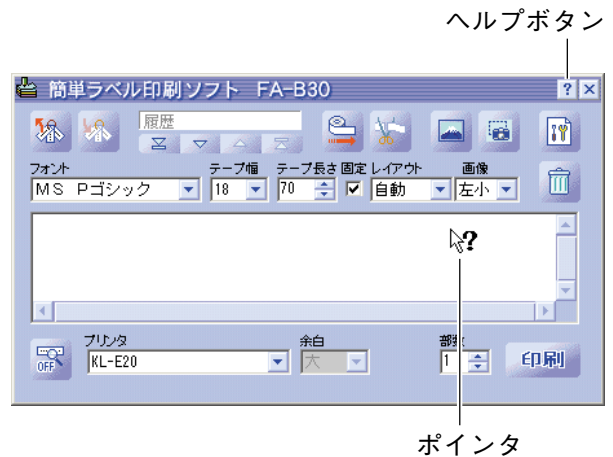
FA-B30の入力パネルやプロパティ画面から表示するヘルプと、タスクトレイ上のアイコンから起動するヘルプがあります。また、バージョン情報を確認することもできます。

■入力パネルやプロパティ画面のヘルプを使う

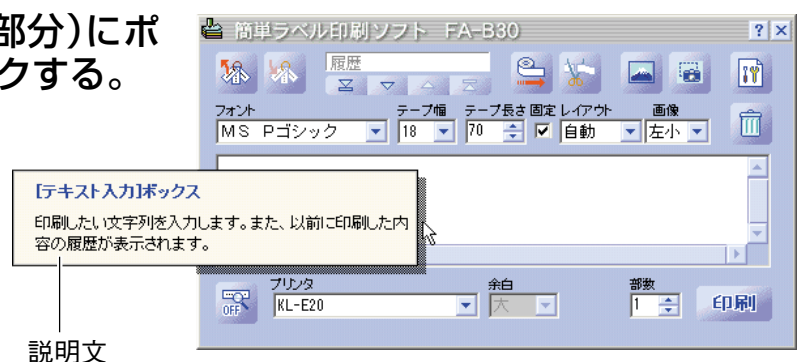
各機能の簡単な説明を表示することができます。

ここでは、入力パネルの画面で説明します。

- 1 ヘルプボタンをクリックする。
ポインタの形状が変わります。



- 2 説明を表示させたい機能(部分)にポインタを合わせて、クリックする。



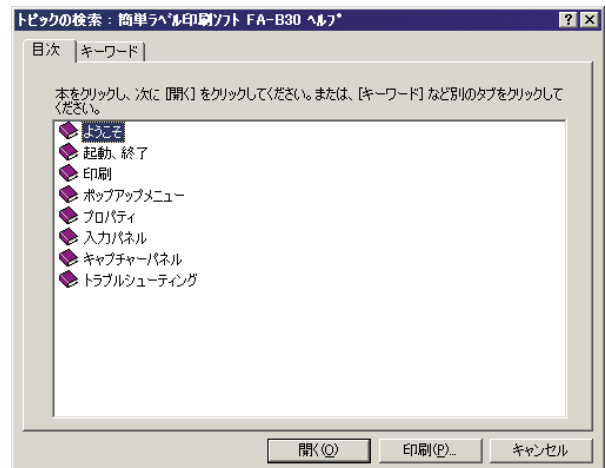
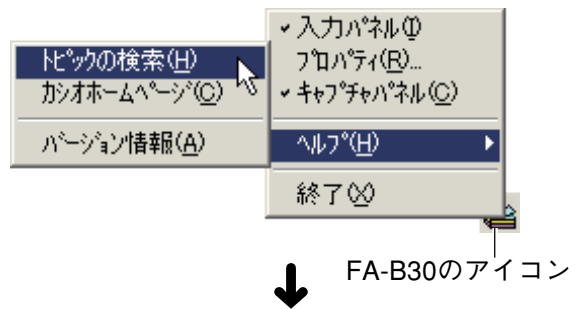
- 3 確認が終了したら、クリックする。
表示されていた説明が消えます。

■タスクトレイからヘルプを使う

各機能や操作の詳細な説明を表示することができます。

- 1 タスクトレイ上のアイコンを右クリックする。

- 2 「ヘルプ(H)」→「トピックの検索(H)」とクリックする。

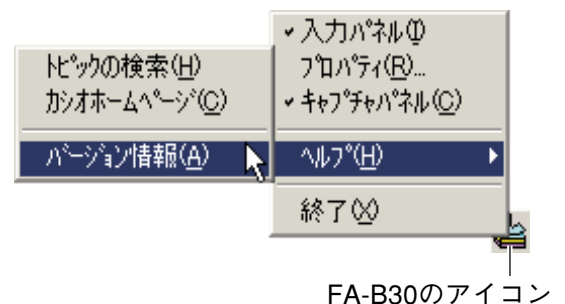


- 3 通常のWindowsの検索と同様にして調べる。

■バージョン情報を確認する

- 1 タスクトレイ上のアイコンを右クリックする。

- 2 「ヘルプ(H)」→「バージョン情報(A)」とクリックする。
バージョン情報が表示されます。



- 3 確認したら、[OK]をクリックする。

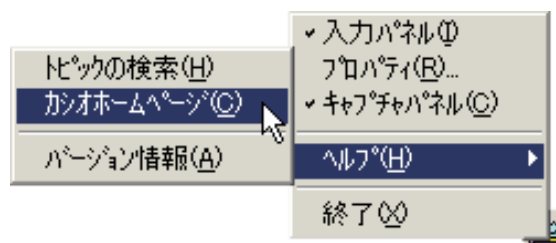
■カシオのホームページを表示する

パソコンがインターネットに接続できる環境にあるときは、カシオのホームページにアクセスして最新の情報を得ることができます。

1 タスクトレイ上のアイコンを右クリックする。

2 「ヘルプ(H)」→「カシオホームページ(C)」とクリックする。

- 本機に関連した情報が掲載されているカシオのホームページが表示されます。



FA-B30のアイコン

付録

印刷時のトラブルについて

印刷を行ってもテープが出てこない	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<ul style="list-style-type: none"> ● テープ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない カバーをしっかりと閉めてください。 →本体の取扱説明書を参照 ● テープが終了している 新しいテープカートリッジ/メモテープ(別売)に交換してください。 →本体の取扱説明書を参照 	<ul style="list-style-type: none"> ● テープがつまっている メモテープ(専用ロール紙)を取り出して、正しくセットしなおします。 <p>重要▶ 印刷中に、次のようなことはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テープ出口をふさぐ ・ 出てくるテープにさわる ・ テープ収納部のカバーをあける ・ ACアダプターを外す ・ USBケーブルを外す <p>→本体の取扱説明書を参照</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● テープがつまっている ACアダプターをはずしてからテープカートリッジを取り出して、つまったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。そのあと、テープカートリッジを正しくセットしなおします。つづいてACアダプターを接続します。 <p>重要▶ 印刷中に、次のようなことはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テープ出口をふさぐ ・ 出てくるテープにさわる ・ テープ収納部のカバーをあける ・ ACアダプターを外す ・ USBケーブルを外す <p>→本体の取扱説明書を参照</p>	

印刷を行ったときにテープは出てくるが、何も印刷されない	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<ul style="list-style-type: none"> ● 「空白」だけが入力されている 印刷したい文章を入力してください。 	

印刷が不鮮明	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<ul style="list-style-type: none"> ● 印刷濃度の設定が適切でない 設定を変更してください。 →38ページ「印刷に関する設定をする」 ● テープカートリッジ/メモテープが正しくセットされていない 正しくセットしなおしてください。 →本体の取扱説明書を参照 ● プリンターヘッドやゴムローラーが汚れている プリンターヘッドやゴムローラーをクリーニングしてください。 →本体の取扱説明書を参照 	

インクリボンがテープといっしょにテープ出口から出てきた	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<ul style="list-style-type: none"> ● インクリボンがたるんでいるままで、 テープカートリッジをセットした テープカートリッジを取り出します。イン クリボンが切れていないことを確認 し、正しくセットしなおしてください。 →本体の取扱説明書を参照 	
<p>重要 →</p> <ul style="list-style-type: none"> • テープカートリッジをセットする ときは、必ずインクリボンのたる みをとってください。 • インクリボンが切れているとき は、新しいテープカートリッジ(別 売)に交換してください。 	

印刷が途中で止まる	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<p>● プリンターヘッドが加熱している 印刷時にはプリンターヘッドが熱くなります。たくさんのテープを続けて印刷したり黒い部分が多いテープを印刷したときなど、プリンターヘッドが熱くなりすぎないように印刷を中断することがあります。しばらくすると自動的に印刷が再開されます。そのままお待ちください。</p> <p>● ネームランド／プリンタ本体にセットしてある電池が消費している 印刷時には、通常よりも多くの電力を必要とします。このためネームランド／プリンタの電源が入っていても、印刷を行うと停止することがあります。 新しい電池に交換するか、ACアダプターを接続してご使用ください。</p>	

テープが切れない	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<p>● テープがつまっている テープカートリッジ／メモテープを取り出し、つまっているラベルを取り除いてください。 →本体の取扱説明書を参照</p>	
<p>● テープカッターが磨耗している カシオテクノ・サービスステーションに連絡してください。 →本体の取扱説明書を参照</p> <p>● 印刷するときに、「カットしない」を選んでいる 「カットしない」以外を選んでください。</p> <p>● ラベルの長さが短い(「余白小」で約28mm以下/「余白中」で約35mm以下、「余白大」で約44mm以下) 印刷終了後、カッターボタンでカットしてください。</p> <p>重要 → オートカッターの有無や「オートカットの方法(T)」の設定項目は機種によって異なります。本体の取扱説明書を参照してください。</p>	—

ハーフカットができない	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<ul style="list-style-type: none"> ● ハーフカッターが磨耗している カシオテクノ・サービスステーションに 連絡してください。 →本体の取扱説明書を参照 ● 「オートカットの方法(T)」を、「カットし ない」に設定している 「オートカットの方法(T)」を「ハーフカット・ オートカット」に設定してください。 <p>重要 →</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートカッターの有無や「オート カットの方法(T)」の設定項目は機 種によって異なります。本体の取 扱説明書を参照してください。 ・テープカートリッジをセットする ときは、必ずインクリボンのたる みをとってください。 ・反射テープやマグネットテープな どの特殊なテープはハーフカット できません。 	

テープが貼れない	
ネームランドテープ用プリンタ	メモテープ用プリンタ
<ul style="list-style-type: none"> ● 裏紙をはがしていない 裏紙をはがしてから貼ってください。 →本体の取扱説明書を参照 ● 貼る場所やものが適していない 適している場所やものに貼ってください。 →本体の取扱説明書を参照 	

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
接続されているデバイスがないか、接続されている機種と機種設定の内容が違いますまたはデータリンクの確立エラー	パソコンとプリンタが接続されていることを確認してください。または、プロパティの機種設定で指定したプリンタが接続されていることを確認してください。確認後、もう一度印刷を実行してください。
装着テープの確認エラー	プリンタに装着されているテープのサイズを確認してください。確認後、もう一度印刷を実行してください。
カット状態の設定エラー	プリンタに装着されているテープがマグネットテープです。マグネットテープは、本体のカッターではハーフカットできません。プロパティの機種設定で「オートカットの方法」を、「カットしない」にしてください。
テープがないか、テープ幅(種類)が違うか、テープ詰まりが発生しています	プリンタ内にテープが詰まっていないか、テープの幅・種類が合っているか、テープが終了していないか確認してください。テープが詰まっている場合は、 51ページの「印刷時のトラブルについて」 を参照して対処してください。
プリンタが使用中です。別アプリケーションからの印刷が済んでから、もう一度印刷を実行してください	印刷が終了してから次の印刷を実行してください。
印刷中にエラーが発生しました。 (イメージデータの転送エラー)	ACアダプターが正しく接続されているか、ネームランド/プリンタにセットしてある電池が消耗していないかを確認してください。確認または電池交換後、再度印刷を行ってください。
文字数が多くて、印字結果のテープが指定された長さ収まりません 自動的にテープを長くして印刷しますか?	テープが長くなっても良い場合には[OK]をクリックします。指定した長さで印刷したい場合には、[キャンセル]をクリックして入力パネルに戻り、文字サイズを小さく変更する、または文字数を減らして再度印刷してください。
プリンタの電源が消費しています印刷を続行しますか	「はい」ボタンを押して印刷を行うこともできますが、一度に印刷するテープが長かったり枚数が多いときには印刷の途中でプリンタの電源が切れることがあります。プリンタにセットしてある電池を交換するか、ACアダプターを接続して印刷を行ってください。

作成時のトラブルについて

●選択した文字列がストックされないときは

ご使用中のソフトで選択した文字列をクリップボードに複製してから、ストックしてみてください。一般的なソフトでは、[編集]メニューの[コピー]をクリックすると、選択した文字列がクリップボードに複製されます。

●画像の挿入時、または、印刷実行時にメモリ不足になったときは

画像を挿入するときや、画像を挿入したラベルを印刷しようとするときに「実行するためのメモリが不足しています」とメッセージが表示されることがあります。

この現象には次の2つの原因が考えられます。

1. メモリが不足しています。他の実行中のプログラムを終了してからもう一度実行してみてください。
2. Windowsのディスプレイドライバに問題があります。詳細につきましては、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

●挿入した画像が、印刷したときに黒くつぶれてしまうときは

画像の輝度が低いことが考えられます。

ペイント系の画像処理ソフトで輝度が高くなるように調整してください。または2値化(色数2色)して画像がつぶれないように調整してください。つぶれの度合いが少なくなることがあります。

■他のソフトを使用中に

●FA-B30をインストールしたら、他のソフトの右クリックメニューがおかしくなった
FA-B30はパソコンに常駐し、右クリックメニューから印刷することができるソフトです。
「FA-B30のプロパティを設定する」の44ページ「[右クリックメニューが表示される状態を設定する](#)」をご覧ください。